

国民一人一人の健康実践と自己実現のために

健康教育の理念・目的・今日的意義・展望 —健康・健康教育・ヘルスプロモーションとは—
健康教育の評価及びその今日的意義・展望 —誰の、何のためのニーズアセスメントか—

日 時 : 10/6 (日) 10時～17時 (13時～14時昼食)

場 所 : 女子栄養大学駒込キャンパス3号館3階3303教室

参加費 : 6,000円 (事前申し込み必要)

* 健康教育の理念・目的・今日的意義・展望 —健康・健康教育・ヘルスプロモーションとは—

講 師 川田 智恵子 (10時から13時)

1. 健康づくり「身体的・精神的・社会的・環境的健康の調整力を高めることである」について、学び合おう。
2. 「私の健康づくり」、「家族の健康づくり」、「学校の健康づくり」、「職場の健康づくり」、「地域の健康づくり」について学び合う。
3. 個人・家族・学校・職場・地域社会の健康づくりと「健康教育・ヘルスプロモーション」の考え方をあわせて整理しましょう。
4. 健康教育士(健康運動実践指導者)は、個人・家族・学校・職場・地域社会の健康づくりを支援する人です。

* 健康教育の評価及びその今日的意義・展望 —誰の、何のためのニーズアセスメントか—

講 師 鎌田 尚子 (14時から17時)

ニーズアセスメントとは何かと考えたとき、ここに1リットルの水しかありません。「水をくれ」と押しかけています。順番と与え方を公平にするために、あなたはどうしますか。判断や配慮すべきこと、その時点で、どれだけの needs (多様な必要性) とその社会的、文化的、環境の背景要因との関係性から考えられますか。優先させるべき条件を決めることができますか。弱っている病人、乳幼児、婦人、高齢者、貧困者(CWAPs)の優先は、国際的災害救済基準です。

一般的に健康教育ではどのように考えるとよいでしょうか。

申し込み方法

* 公益財団法人健康・体力づくり事業財団健康運動指導士、健康運動実践指導者更新単位 (講義6単位)

[オンライン申し込みはこちらから](#)

お申し込み後、詳細をお送りさせていただきます。

〒350-0288 埼玉県坂戸市千代田3-9-21 TEL : 049-283-2317 E-mail : npohe@eiyo.ac.jp

女子栄養大学 発育健康学研究室内 NPO法人日本健康教育士養成機構健康教育士 研修係り

主催:NPO法人日本健康教育士養成機構 後援:一般社団法人日本健康教育学会、健康教育士の会